

ニオイ CO₂デュアルセンサー・コントローラー SMA-OVC-I

RS-485 (Modbus RTU) 通信マニュアル

作成日：2021.9.3
シー・エイチ・シー・システム株式会社
環境・エネルギー事業部

1. SMA-OVC-I の内部基板

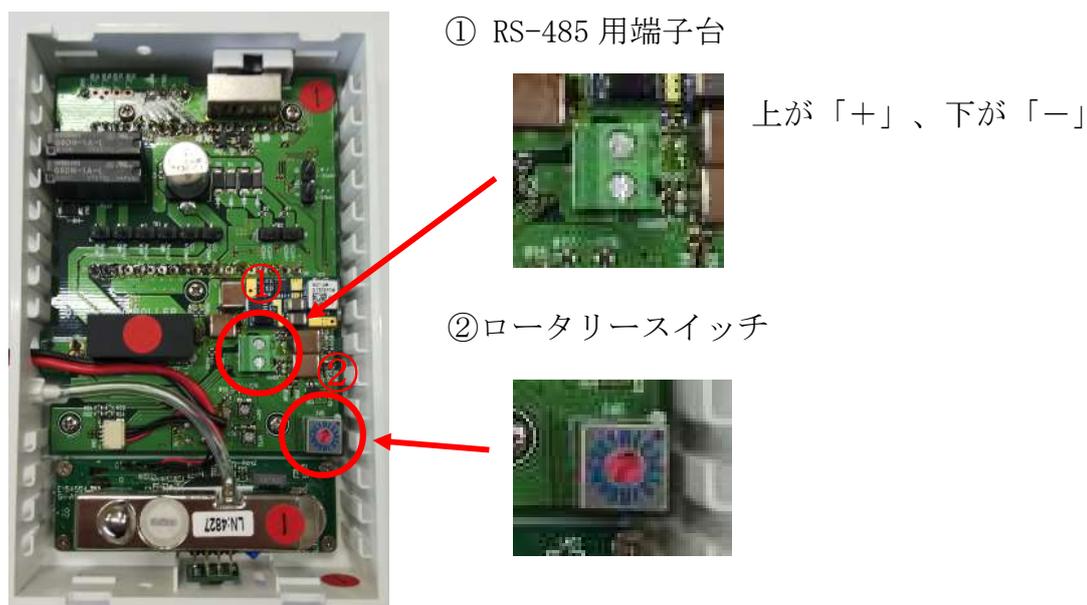


図1：内部基板

2. 接続方法



図2：Modbus 通信機器 接続方法

※SMA-OVC-I との接続は図1の「①RS-485 用端子台」を参照ください。

3. スレーブ局番(ID)の設定方法

図1の「②ロータリースイッチ」を切り替えることで、スレーブ局番の変更ができます。

使用可能局番：0～F(16進数)

※出荷時は1に設定されています。

4. 通信設定

- ・通信速度：19200(初期値) / 9600
- ・パリティ：odd(奇数) ※変更不可
- ・データ長：8bit ※変更不可
- ・ストップビット：1bit ※変更不可

5. 機能コード(ファンクションコード)

(1) データの読み込み

①機能コード=03H

②フォーマット

スレーブアドレス	機能コード(03H)	開始データ アドレス	データ数	エラーチェック(CRC-16)
1バイト	1バイト	2バイト	2バイト	2バイト

③データ

データアドレス	データ項目	単位	データ種類
0044H	CO ₂ 濃度	×1 ppm	符号無 16bit
0045H	温度	×0.1 °C	符号付 16bit
0046H	湿度	×0.1 %	符号無 16bit
0047H	ニオイ値	×1	符号無 16bit
004AH	通信速度	×1 bps	符号無 16bit

(2) データの書き込み

①機能コード=06H

②フォーマット

スレーブアドレス	機能コード(06H)	開始データ アドレス	書き込みデータ	エラーチェック(CRC-16)
1バイト	1バイト	2バイト	2バイト	2バイト

③データ

データアドレス	データ項目	単位	データ種類	設定データの範囲
004AH	通信速度	×1 bps	符号無 16bit	9600 or 19200

以上